



小山田緑地との関係について

山下つや(公明党)

北部丘陵地域の住民の生活環境は、都立小山田緑地と密接な関係にある。来訪者のマナーへの対応や狭い道路環境改善等、市は住民の立場を尊重し、東京都との連携や協力体制を整備すべき。

有金副市長 都に全体の計画、整備スケジュール、用地買収の考え方について確認し、また、改めて緑地区域内の住民、その周辺の方が抱えているさまざまな問題についてもしっかりと対応していただき、まずよう要請していきたい。

副市長 社会福祉法人の認可指導事務について、市の取り組みと今後の課題は。

高橋副市長 認可指導事務は社会福祉法人の所轄庁が行う事務で、市が所轄庁となつた法人は46法人です。制度改革の検討の動向を注視し適正な対応が取れるよう進めていくことが課題と考えています。



都立小山田緑地



新バス路線の実証実験について

おく栄一(公明党)

鶴川地区エリアから市民病院直通バスの実証実験はいつなのか。具体的な進捗状況を問う。

市長 2015年1月から約3カ月を予定しております。この実証実験におきまして乗降客数等の調査を行い、引き続き路線バス事業としての継続性を確認していきたいと考えております。

副市長 団地再生の焦点は地域の活性化と多世代が一緒に住める環境作りだが市の見解を。

都市整備担当部長 子育て、高齢者支援、生活利便施設等必要性が見込まれる施設や生活環境等将来の町のイメージを共有していくことが大事だと思っています。

副市長 図書館への大型施設投資に伴い、指定管理並びに業務委託を検討すべきだが。

図書館担当部長 状況をつくり見ながら進めたい。



子育てしやすいまちづくり

熊沢あゆり(自由民主党)

トイレを充実すべきと考える。

副市長 子育て世帯が外出しやすいと、経済が活性化されると思うが、取り組みは。

子ども生活部長 赤ちゃん・ふらっと設置場所が分かるように新たにリーフレットを作成、または市が発行する冊子に掲載するとともに、商業施設で配布できるようにしていきたいと思っています。

副市長 市の施設において、授乳室やおむつ交換・子ども用トイレに基づいて、希望避難所の箇所数等を決めています。



「いじめ撲滅」に向けて

佐藤和彦(まちだ市民クラブ)

いじめ対策を講じて、終わりでなく今後も取り組みを続け、いじめを撲滅していく覚悟を持つべきが見解は。

教育長 いじめは絶対に許されない、撲滅しなければならぬ行為だと考えています。危機感を持っていじめ防止対策に取り組んでいきたい。

副市長 ネットいじめについて教育現場の視点から現状をどうとらえ対応していくのか。

教育委員長 保護者の方々に、使い方によってはネット上のトラブルが発生してしまうという危険性をどのように深く理解してもらうようにするか、こんなことも課題ではないかと思っています。

副市長 成瀬駅前の放置自転車を弱者保護の観点からもなくすためにどう対策をとるのか。

建設部長 啓発活動を研究し、どのようなことができるのかを考えていきたい。



ムンプスワケチの公費助成を

いわせ和子(自由民主党)

おたふく風邪ムンプスワケチの公費助成を。

地域保健担当部長 任意予防接種であるおたふく風邪に対する公費助成の予定はありません。今後は情報提供について、再度検討を行いたい。

副市長 ポプリホール鶴川に喫煙所の設置を。

文化スポーツ振興部長 受動喫煙防止のため公共建物の屋内には喫煙所は設置していかないと考えています。

ません。敷地内に適当な場所は見つかりませんでした。

副市長 タクシー会社と協働で「おもてなしタクシー」「子育てタクシー」の取り組みを。経済観光部長 各地の先進事例を参考に今後研究します。

子ども生活部長 タクシーは子育て中の移動では非常に特色のある公共交通機関と感じています。事業者と連携できる方策を調査研究していきたいと考えています。



都市基盤整備の更なる充実を

若林章喜(自由民主党)

都市計画税が地域の実情に合わせて運用できるように改定された。町田市の都市基盤整備の可能性を問う。

高橋副市長 都市計画道路の再整備など事業を洗い出すとともに、都市計画事業の認可をとるメリットや手続などを確認して都市計画税が活用できるように検討したい。

副市長 日本の領土が正しく記載された「日本全図」を活用すべきだがどうか。

教育長 掲示板に張り出し、日本の領域に関する理解を定着させたり、授業の中で解説したり、各校で工夫して活用しているところです。

副市長 東京五輪・パラリンピックでの文化プログラムの展開を問う。

市長 市内の文化資源を最大限に生かし、市制60周年事業に絡めながら盛り上げていきたいと考えています。



中心市街地への来街者の増加！

三遊亭らん丈(自由民主党)

近年来街者が減少傾向にある中心市街地への来街者をふやすため、温泉の掘削に協力してはどうか。

都市整備担当部長 民間事業者が運営していくと想定ですが、どれだけ誘致できるのか、手法も考えながら、研究していきたい。

副市長 日々進化している公共図書館の流れに町田市立図書館も乗るべきである。

図書担当部長 読書通帳と同様、読書記録が残せることに加え、これから読みたい本をリスト化できる、マイページ機能を採用する予定です。

副市長 市民に幸福をもたらすソーシャル・マーケティングを積極的に導入するべきだ。

政策経営部長 お客様の立場に立ち、ご指摘のようなマーケティングの考え方に立って行政を進めていかなければいけないと考えています。



相原駅周辺の洪水対策を万全に

川畑一隆(公明党)

最近の豪雨を考えると相原駅周辺の洪水対策は大丈夫か、避難施設の確保を求む。

都市整備担当部長 市民協働で町づくりの話を進めている中、情報を多角的に収集して、防災安全課等と綿密な連絡をとりながら、何か策があれば積極的に考えていきたい。

副市長 安心して年を重ねるための第6期介護保険事業の取り組みをどのようにしていくのか。特に、負担とサービスの考えについて問う。

市長 介護給付費の増加に伴って、保険料の上昇をどれだけ抑制できるのかというところが一番大きな課題だろうと思っています。

副市長 町田市歌をホームページ上で聴けるような工夫を。

高橋副市長 楽譜、歌詞を掲載するとともに、歌を聞くことができるようにしていきたいと考えています。



よりよい介護環境の確立に向けて

新井克尚(保守連合)

介護従事者の意欲向上とサービスの質向上に向け、要介護度が改善したときに一定のインセンティブを付与することを市として検討しては。

副市長 いきいき健康部長 介護従事者の働く意欲を向上させ、質の高い介護サービスの提供に結びつく事業として品川区の事業の効果など、情報収集しているところです。

副市長 町田市介護人材センターへの補助は継続されるのか。

市長 今後の支援のあり方も含め、事業の成果を確認しながら補助の継続について検討していきます。

副市長 国連ミレニアム開発目標達成に向け、自治体ができる国際貢献を検討しては。

政策経営部長 国際貢献にかかわる関係団体等から話をお伺いし、市としてどんなことができるかを検討していきたいと考えています。



地域再生は子育てから始まる

石井くんのり(まちだ市民クラブ)

地域にかかわったのは子育てを通してという方が本当に多い。地域再生のために子育て支援に注目するのは重要な視点と思うがどうか。

子ども生活部長 地域の子育てを担える人、人材となっていたらと思う支援を続けていけたらと考えています。

副市長 ポジティブな子育てへの支援は大事な視点と思うが、市長 日本の社会の中で男

性が育児をすることについて、法整備をしなければいけないというのが最終的な私の考えです。

副市長 葉師池周辺の里山にレンタル自転車の走行コースを設置してはどうか。

経済観光部長 現在、フットパスコース、散策コースがあります。既存のコースをベラスに自転車等でも無理なく安全に通行できるようにコースがあれば研究していきたい。



子どもや市民の街づくり参画

田中のりこ(まちだ市民クラブ)

子どもの権利条約を国が批准して20周年である。シズンシップ教育も始め、子どもが街づくりに参画する仕組みを検討するべき。

子ども生活部長 子ども生活部長が子どもと接している部です。子どもの意見を集約できたらいいなと思っています。いろいろな手法があるかと思いますが、研究していきたいと考えています。

副市長 今、地域型の予算、地域型の意思決定、地域相談も含めて総合的に地域で政策を、あるいは施策を統合するという考え方に基づいて平成26年度は出発をしたらばかりです。成果についてはもう少しお待ちいただきたい。